

インドネシアにおける県産桃プロモーションについて

インドネシアの首都ジャカルタ市において、福島県産桃の集中プロモーション活動を下記のとおり実施しましたのでお知らせします。なお、プロモーション活動は、店頭にて現地販売員を配置して9月中旬まで継続します。

記

1 実施期間

(1) 集中プロモーション期間：平成30年8月18日（土）・19日（日）

※福島県職員（県産品振興戦略課、県北農林事務所）4名及び現地販売員で実施。

(2) 全体期間 平成30年8月4日（土）～9月16日（日）まで

2 実施店舗

(1) 都市名 インドネシア ジャカルタ

(2) 集中プロモーション店舗 イオンモールBSDシティ

(3) プロモーション実施店舗 全24店舗

3 実施状況

(1) 県産桃プロモーション活動について

インドネシアでは、8月4日から9月19日までの週末に、ジャカルタ市内の量販店やショッピングモール24店舗において県産桃のプロモーションを実施中。

特に、集中プロモーションとして、大型店舗であるイオンモールBSDシティ（イオンジャカルタ）において、8月18日・19日の2日間、福島県職員や現地販売員などによる試食販売会を展開した。

(2) 販売状況について

販売した品種は「あかつき」と「まどか」など1個59,800IDR（約500円）で販売。

県産桃を試食したお客様からは、「日本の桃を初めて食べた」、「甘くておいしい」、「食感がいい」、「香りが大好き」など好評で、美味しい桃の見分け方を聞きながら2個3個と購入される方もいた。各店舗とも予定数量を完売した。

今回販売されている桃は、すべて空輸で運ばれ、9月初旬まで輸出される予定。

4 参考

(1) インドネシア向け県産桃の輸出実績

H26 年度=330kg、H27 年度=670kg、H28 年度=575kg、H29 年度=1,515kg

(2) イオンモールBSDシティについて

ジャカルタ市内にある 2015 年にオープンしたショッピングモール。一日に約 1 万 5 千人の集客数がありインドネシア国内でトップの売り上げを誇るショッピングモール。

5 活動状況写真

※活動状況の写真は、県産品振興戦略課のHPからダウンロードできます。

